

# NICUだより

地方独立行政法人 岐阜県立多治見病院 NICU センター  
NO. 4

当院 NICU では、処置などに伴う『痛み』を少しでも和らげ赤ちゃんに優しいケアの提供に取り組んでいます。今回は、『痛み緩和のケア』についてご紹介します。



NICUに入院している赤ちゃん達が経験する痛みって  
どんなものがあると思いますか？

採血、痰の吸引、テープの張り替えなどなど…

赤ちゃん達は与えられるいろんな痛み刺激に小さな体で頑張って耐えています…。



## ★痛み緩和のケアの目的★

少しでもその痛みから早く回復させてあげること、痛みを少しでも和らげてあげることが目的としています。

## ★どうして必要？★

赤ちゃんの成長発達を守るためです。



## ★方法★

机の角に足をぶつけた時、みなさんならどうしますか？痛いっ！と思ったら痛い場所を押さえますよね？この行動は無意識にしている痛みを和らげる方法です。でも、**赤ちゃんはそれが自分でできません。**

NICUでは、『痛いね、良く頑張ったね』、そんな気持ちを込めて優しく両手で赤ちゃんを包み込む(ホールディング)を行っています。声に出して『痛い！』と言えない赤ちゃんは表情、泣くこと、手足をばたつかせることなどで訴えてきます。この赤ちゃんの『声』を、私たちは大切にしています。

